

Cisco Intersight Essentials v3



最終更新日：28-May-2020

このデモンストレーションについて

この事前設定済みデモンストレーションのガイドには、次の内容が含まれています。

このデモンストレーションについて.....	1
要件.....	2
このソリューションについて.....	2
はじめに.....	4
シナリオ 1. Cisco Intersight の概要.....	6
次に必要な作業.....	26

制限事項

Cisco Intersight™ 環境は読み取り専用です。このデモンストレーションでは、Cisco Intersight の数多くの機能とメリットについて説明するためのフレームワークを提供しますが、製品への管理アクセスは付随しません。

要件

次の表に、このデモンストレーションの要件の概要を示します。

表 1. 要件

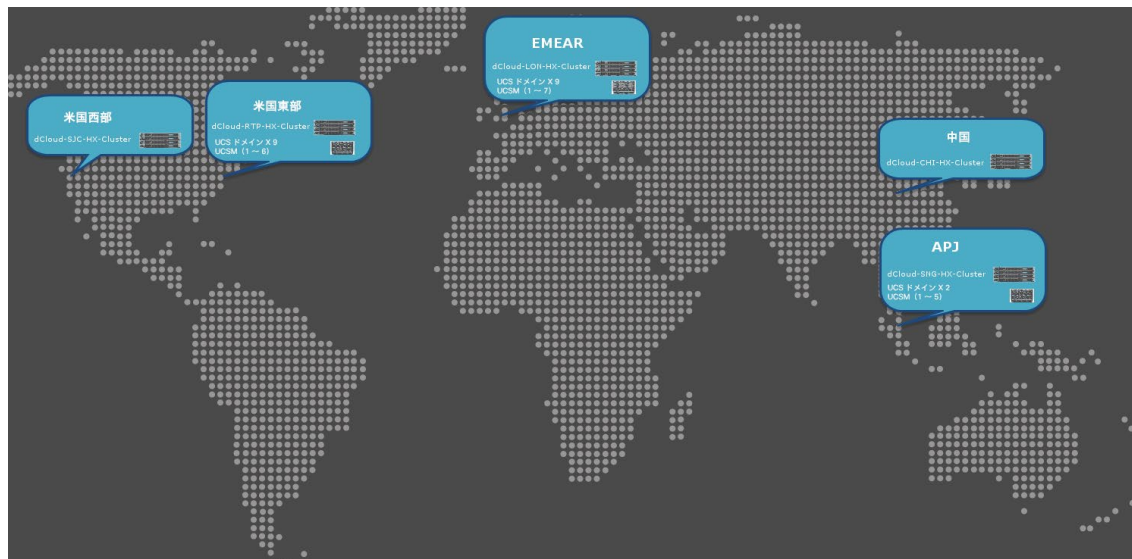
必須	オプション
ラップトップ	Cisco AnyConnect®

このソリューションについて

Cisco Intersight™ は、Cisco Unified Computing System™ (Cisco UCS®) および Cisco HyperFlex® プラットフォームに、組み込みの分析機能を備えたインテリジェントなクラウドベースのインフラストラクチャ管理を提供します。Cisco Intersight では、従来のツールでは不可能だった高度かつインテリジェントな方法で、IT 組織の環境を分析、簡素化、自動化できます。

Intersight™ はサービスとしての管理 (Management as a Service) を提供し、簡単に実装して拡張できるように設計されています。**Cisco UCS®** および **Cisco HyperFlex** システムは、統合 API で完全にプログラム可能なインフラストラクチャです。Cisco Intersight は API を重視しているため、システムの DevOps を実現し、継続的な配信を可能にします。運用チームと開発チームのユーザは、さまざまな個人向けに設計されたポータルを通じてプラットフォームにアクセスできます。

このインスタント デモンストレーションでは、お使いの CCO アカウントに、2 時間使用できる dCloud の Cisco Intersight アカウントを追加します。これにより、南北アメリカ (SJC と RTP)、APJC、EMEAR、および中国の dCloud データセンターにある、シスコから要求された物理 UCS ドメインと物理 HyperFlex システムのすべてを表示し、それらにアクセスできるようになります。



- **SJC**
4 ノード HX クラスタ X 1 - dCloud-SJC-HX-Cluster
- **RTP**
4 ノード HX クラスタ X 1 - dCloud-RTP-HX-Cluster
UCS ドメイン X 9 - UCSM (1 ~ 6)
- **LON**
4 ノード HX クラスタ X 1 - dCloud-LON-HX-Cluster
UCS ドメイン X 9 - UCSM (1 ~ 7)
- **SNG**
4 ノード HX クラスタ X 1 - dCloud-APJ-HX-Cluster
UCS ドメイン X 2 - UCSM (1 ~ 5)
- **GC**
4 ノード HX クラスタ X 1 - dCloud-CHI-HX-Cluster

はじめに

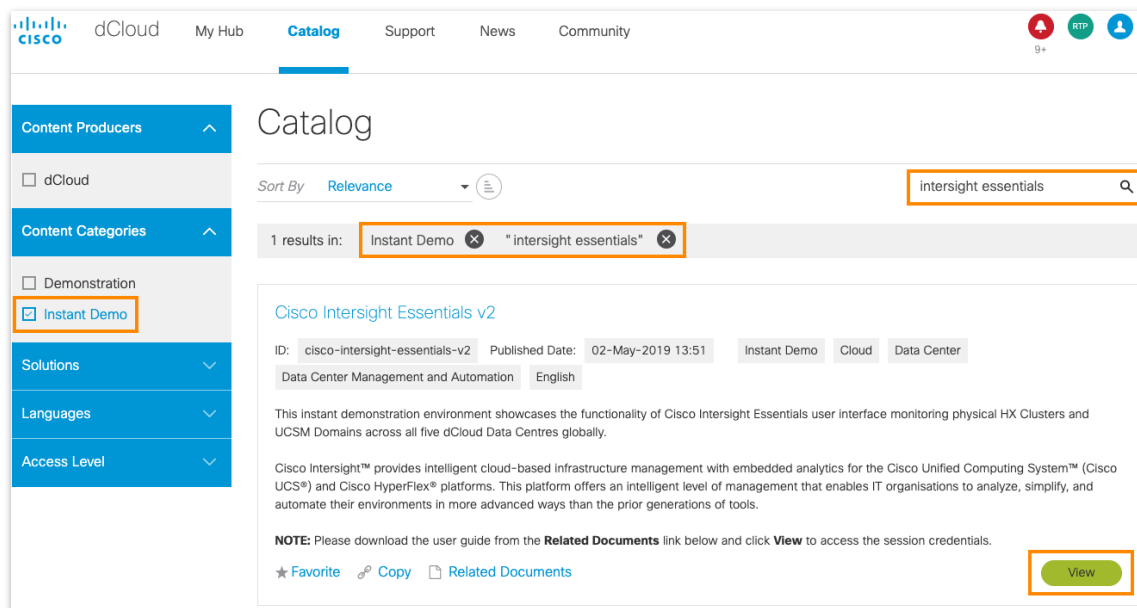
プレゼンテーションの前に

Cisco dCloud では、実際の対象者の前でプレゼンテーションを行う前に、アクティブなセッションを使用して、このドキュメントのタスクを実施しておくことを強く推奨します。そうすることで、ドキュメントとコンテンツの構成に慣れることができます。

場合によっては、環境を元の構成にリセットするため、このガイドのシナリオを完了した後に新しいセッションをスケジュールする必要があります。

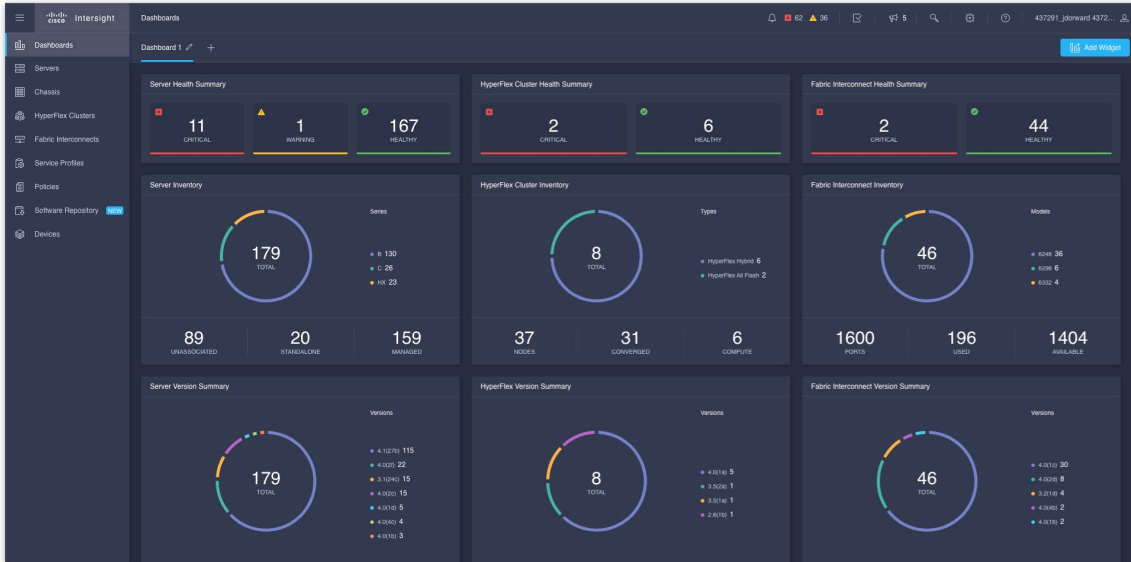
プレゼンテーションを成功させるには入念な準備が不可欠です。

1. 該当する [表示 (View)] ボタンをクリックします。



The screenshot shows the Cisco dCloud Catalog interface. The search bar contains 'intersight essentials'. The search results show one result: 'Instant Demo' for 'Cisco Intersight Essentials v2'. The 'Instant Demo' checkbox is checked. The 'View' button is highlighted with a green box.

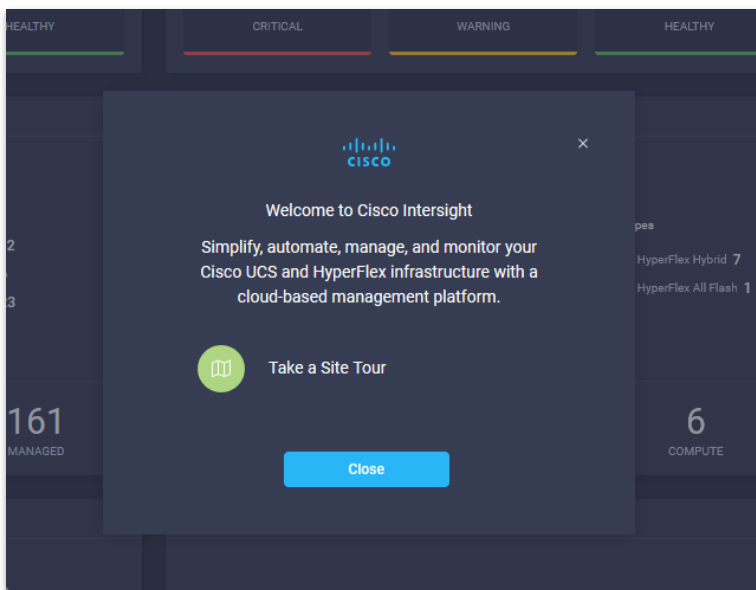
1. [カタログ (Catalog)] をクリックします。
2. [インスタントデモ (Instant Demo)] チェックボックスをオンにします。
3. [検索 (Search)] フィールドに *intersight essentials* と入力します。
4. [表示 (View)] をクリックします。



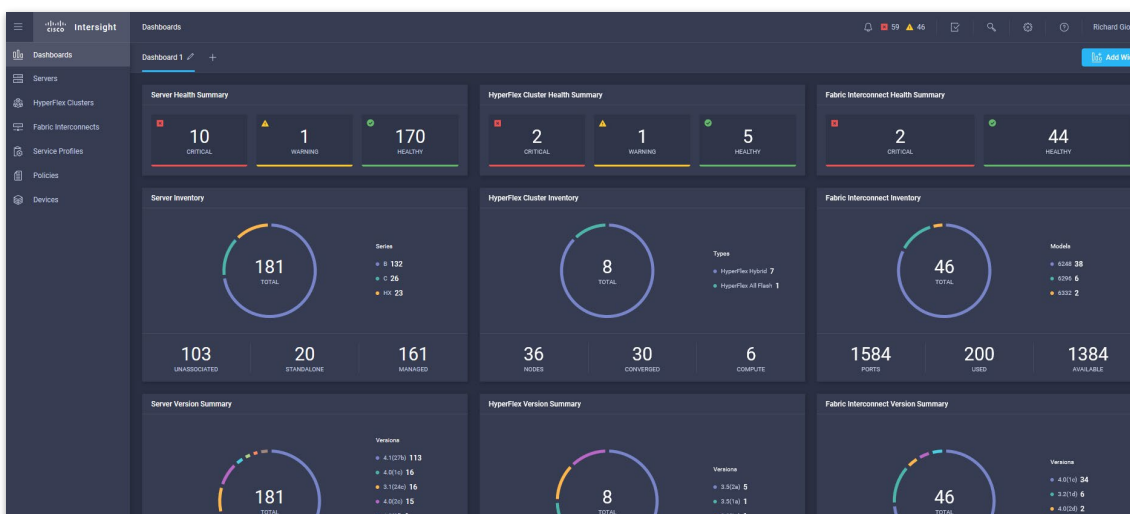
シナリオ 1. Cisco Intersight の概要

ダッシュボードの概要

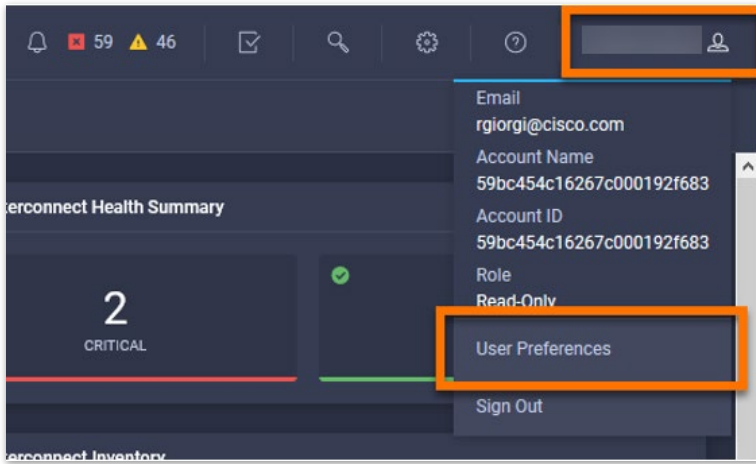
Cisco Intersight では、絶えず新しい機能のアップデートと改善を行っています。ユーザがログインすると、UI や新しい機能を紹介するサイトツアーが表示されることがあります。[ツアーを開始 (Start Tour)] をクリックしてツアーに参加するか、右上隅の [x] をクリックしてダッシュボードに進みます。



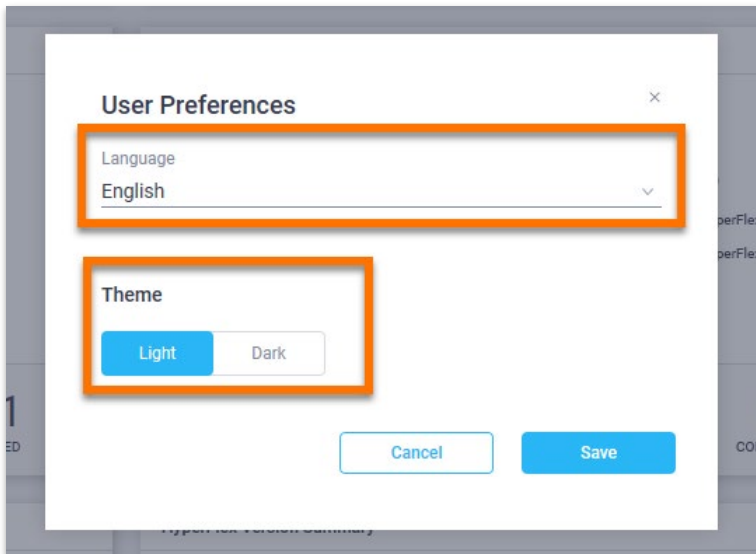
- ここでは、Intersight ダッシュボードの機能について簡単に説明します。ダッシュボードでは、物理 dCloud UCS ドメイン（すべてのファブリック インターコネクトとサーバを含む）と HyperFlex クラスタ（すでに登録済みで、現在 Intersight によって管理されている）の情報や、アラームの概要情報が表示されます。



2. 右上のユーザ名をクリックしてユーザプロフィールを開きます。
3. [ユーザ設定 (User Preferences)] をクリックします。

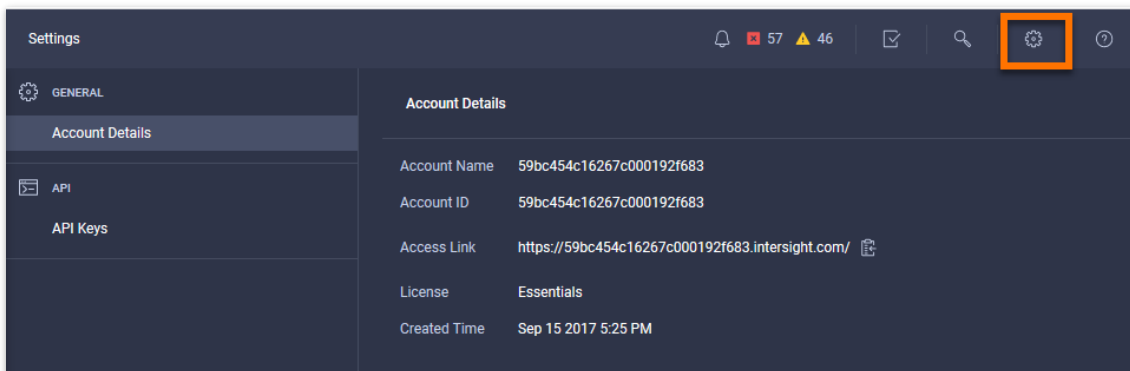


4. [ユーザ設定 (User Preferences)] では、画面のテーマをライトからダークに変更したり、言語を変更したりできます。

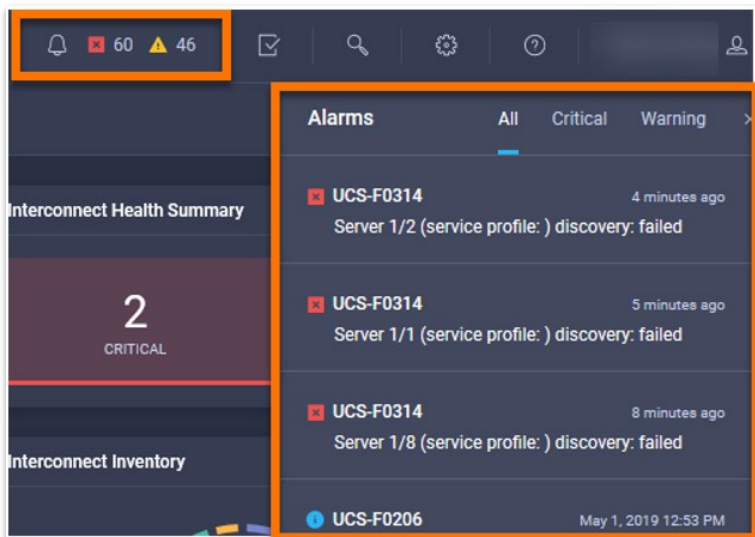


5. [キャンセル (Cancel)] をクリックしてポップアップを閉じます。

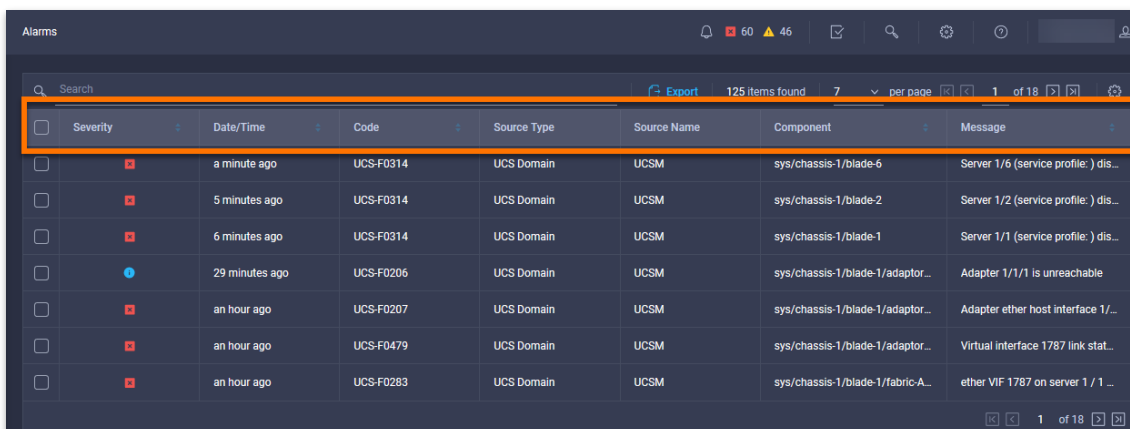
6. 上部のリボンで [設定 (Settings)] アイコンをクリックし、そのユーザタイプに対して許可されている機能と権限を表示します。



7. 上部のリボンで [グローバルアラーム (Global Alarms)] アイコンをクリックしてアラームメニューを展開します。



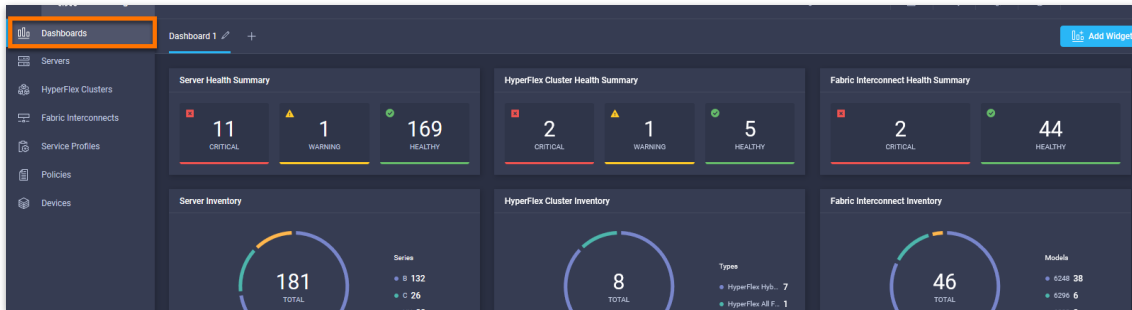
8. [すべて表示 (View All)] をクリックしてアラームテーブルを表示します。アラームリストは、重大度でフィルタ処理したり、検索したり、エクスポートしたり、ページを切り替えたりできます。



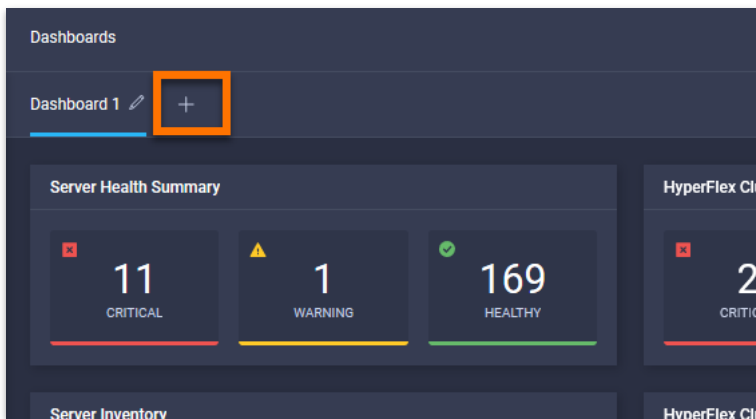
Severity	Date/Time	Code	Source Type	Source Name	Component	Message
Critical	a minute ago	UCS-F0314	UCS Domain	UCSM	sys/chassis-1/blade-6	Server 1/6 (service profile:) dis...
Critical	5 minutes ago	UCS-F0314	UCS Domain	UCSM	sys/chassis-1/blade-2	Server 1/2 (service profile:) dis...
Critical	6 minutes ago	UCS-F0314	UCS Domain	UCSM	sys/chassis-1/blade-1	Server 1/1 (service profile:) dis...
Warning	29 minutes ago	UCS-F0206	UCS Domain	UCSM	sys/chassis-1/blade-1/adaptor...	Adapter 1/1/1 is unreachable
Critical	an hour ago	UCS-F0207	UCS Domain	UCSM	sys/chassis-1/blade-1/adaptor...	Adapter ether host interface 1/...
Critical	an hour ago	UCS-F0479	UCS Domain	UCSM	sys/chassis-1/blade-1/adaptor...	Virtual interface 1787 link stat...
Critical	an hour ago	UCS-F0283	UCS Domain	UCSM	sys/chassis-1/blade-1/fabric-A...	ether VIF 1787 on server 1 / 1 ...

ダッシュボードの追加または削除

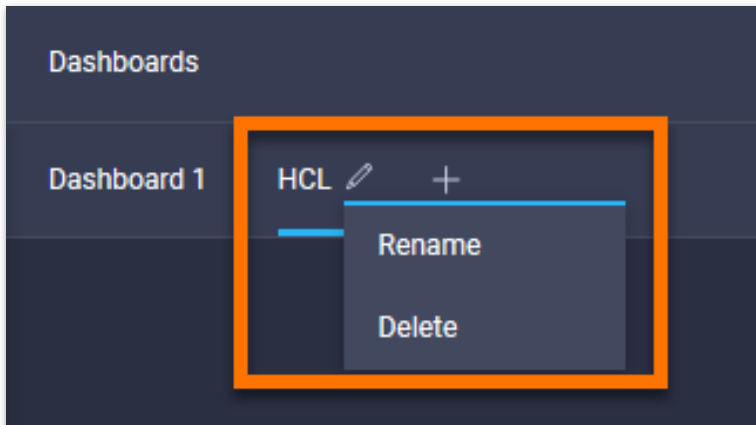
1. メニューから [ダッシュボード (Dashboards)] を選択します。これにより、アカウントの情報の概要が表示されます。



2. [+] をクリックすると、新しいダッシュボードを追加する方法が表示されます。



3. 鉛筆アイコンをクリックし、新しいダッシュボードの名前を **HCL** に変更します。



4. ダッシュボード名をクリックし、右上隅の [ウィジェットの追加 (Add Widget)] をクリックします。

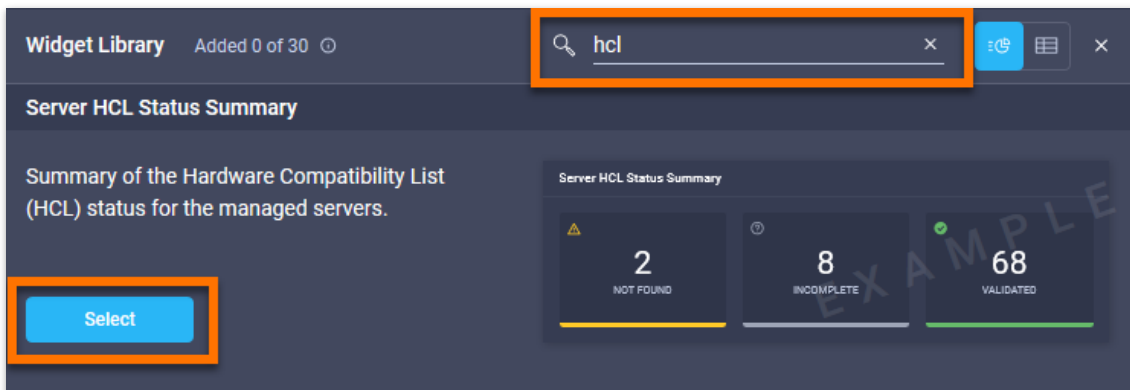


5. [ウィジェットライブラリ (Widget Library)]が表示されます。

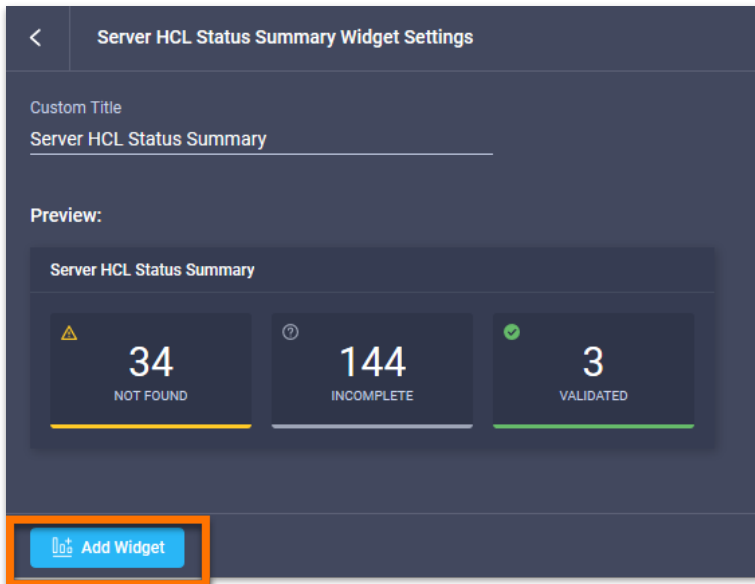


6. [ウィジェットライブラリ (Widget Library)]の検索バーに **hcl** と入力し、HCL に関連するウィジェットを検索します。

7. [サーバHCLステータス概要 (Server HCL Status Summary)] ウィジェットを選択します。



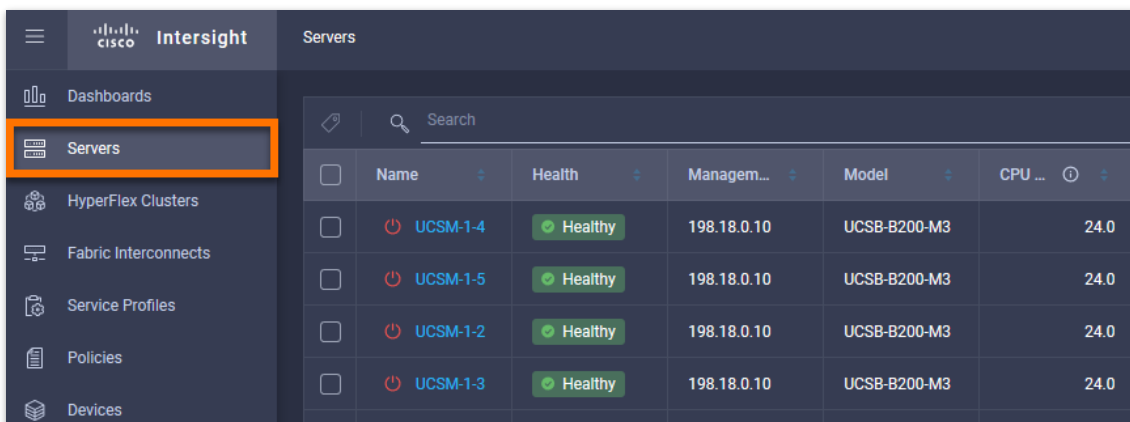
8. [ウィジェットの追加 (Add Widget)] を選択します。



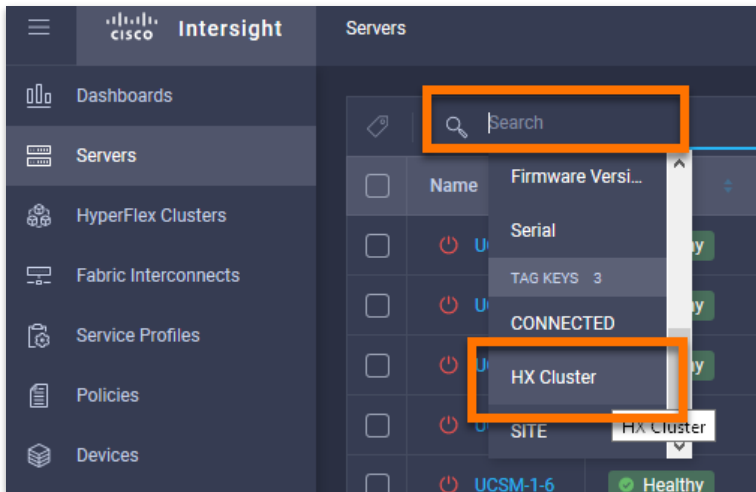
9. 確認メッセージが表示されたら、[x] をクリックして [ウィジェットの追加 (Add Widget)] ウィンドウを閉じます。

サーバ

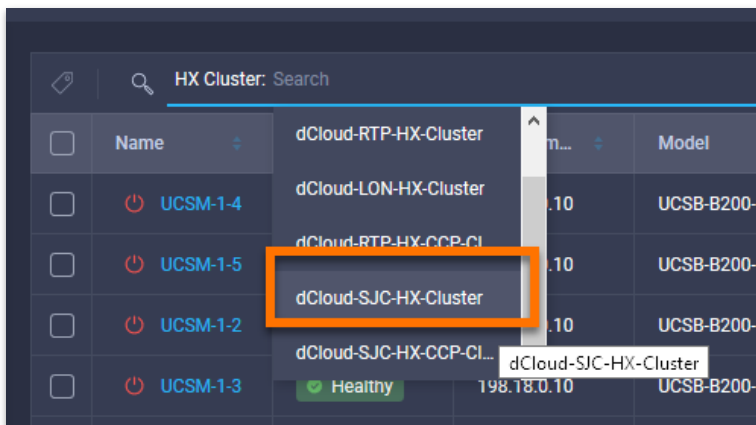
1. メニューから [サーバ (Servers)] を選択します。



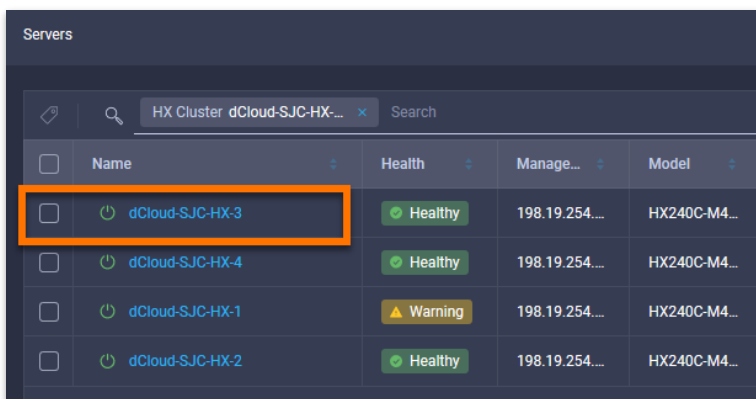
2. 検索バーをクリックし、下にスクロールして [HX Cluster] というユーザ定義のタグを選択します。



3. [dCloud-SJC-HX-Cluster] を選択し、ユーザ定義のタグに基づくサーバのカスタマイズされたリストを表示します。

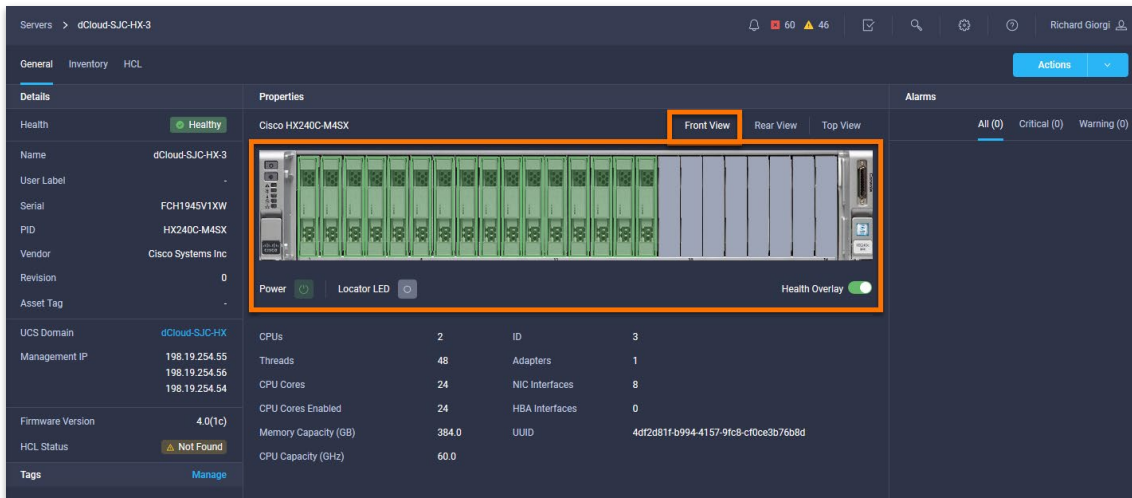


4. [dCloud-SJC-HX-3] をクリックします。



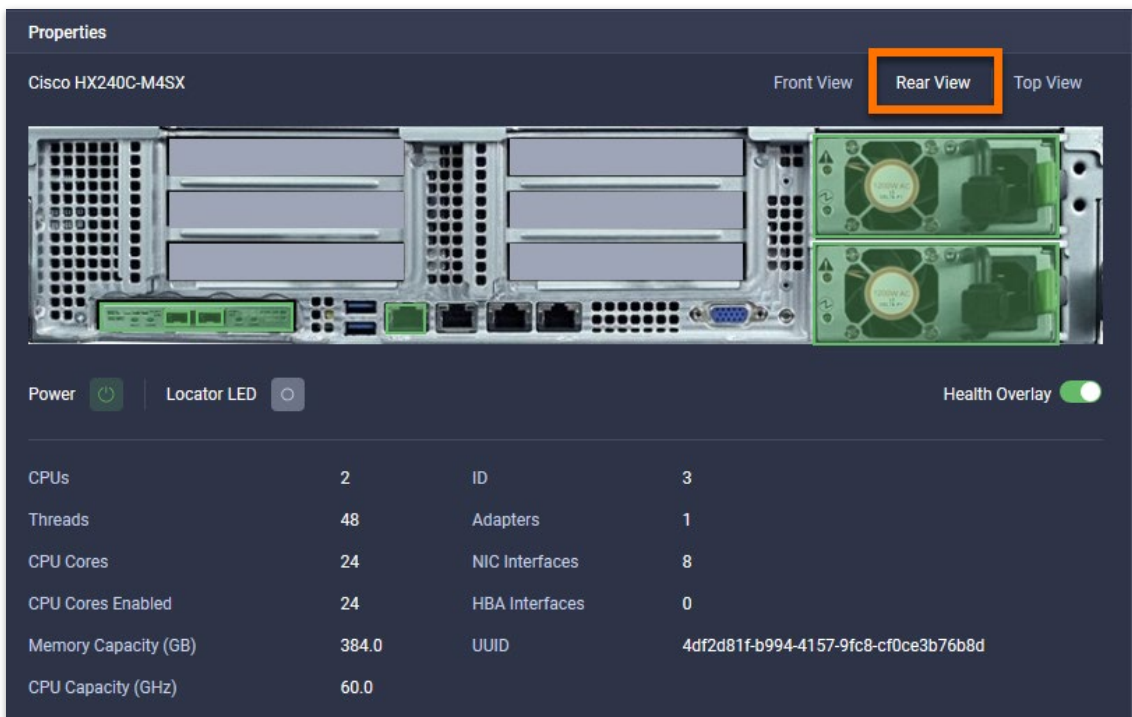
5. これにより、特定のサーバの全般的な詳細情報が表示されます。

6. [プロパティ (Properties)] にあるサーバの [正面図 (Front View)] を参照します。



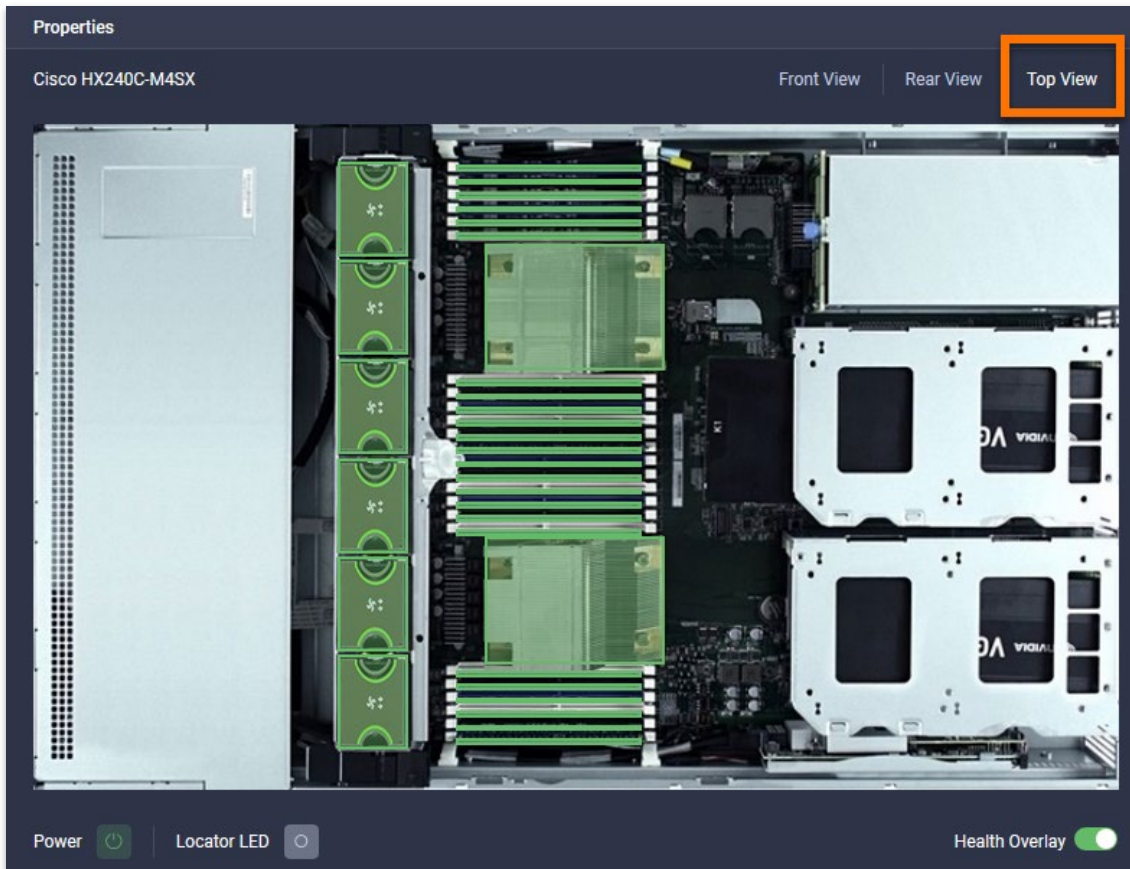
CPU	2	ID	3
Threads	48	Adapters	1
CPU Cores	24	NIC Interfaces	8
CPU Cores Enabled	24	HBA Interfaces	0
Memory Capacity (GB)	384.0	UUID	4df2d81f-b994-4157-9fc8-cf0ce3b76b8d
CPU Capacity (GHz)	60.0		

7. [背面図 (Rear View)] をクリックすると、Intersight でレンダリングされたサーバの別の図が表示されます。

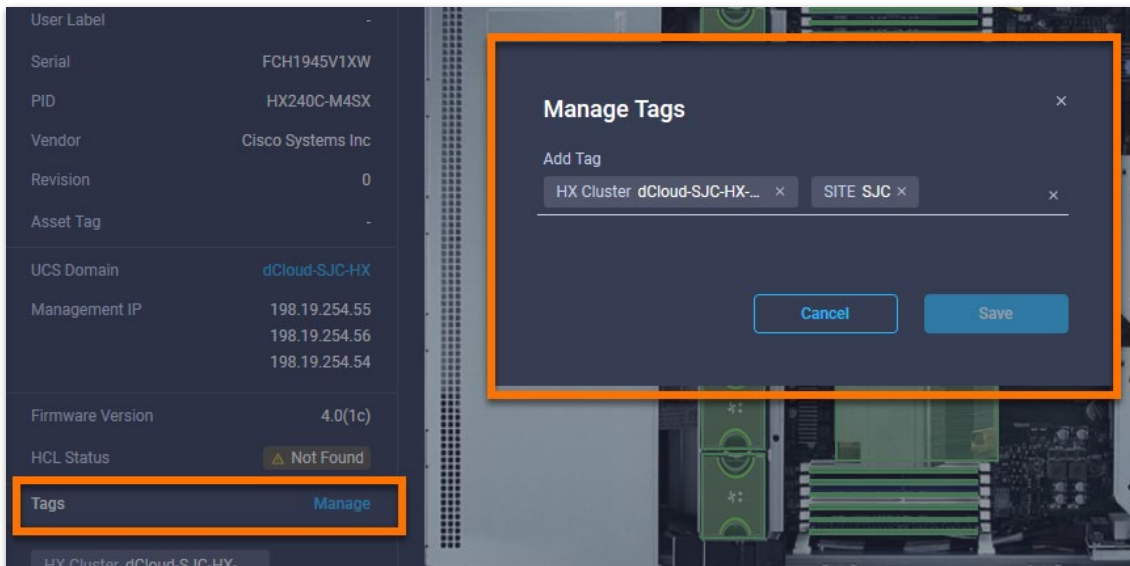


CPU	2	ID	3
Threads	48	Adapters	1
CPU Cores	24	NIC Interfaces	8
CPU Cores Enabled	24	HBA Interfaces	0
Memory Capacity (GB)	384.0	UUID	4df2d81f-b994-4157-9fc8-cf0ce3b76b8d
CPU Capacity (GHz)	60.0		

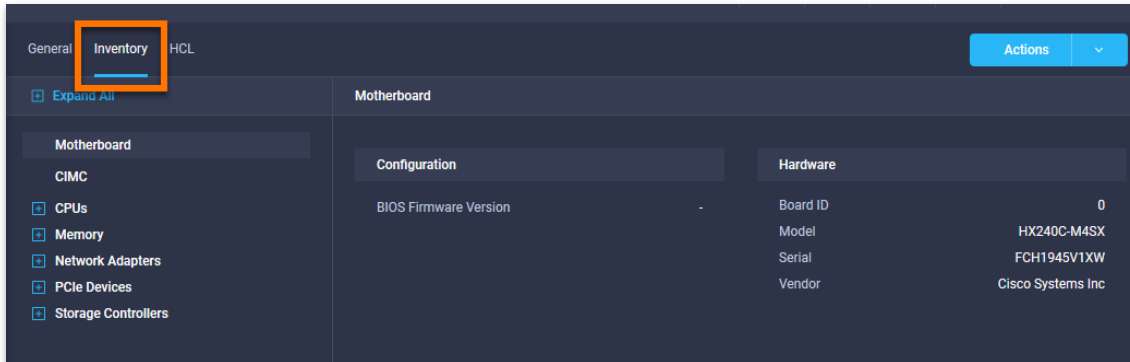
8. [上面図 (Top View)] をクリックすると、Intersight でレンダリングされたサーバの別の図が表示されます。



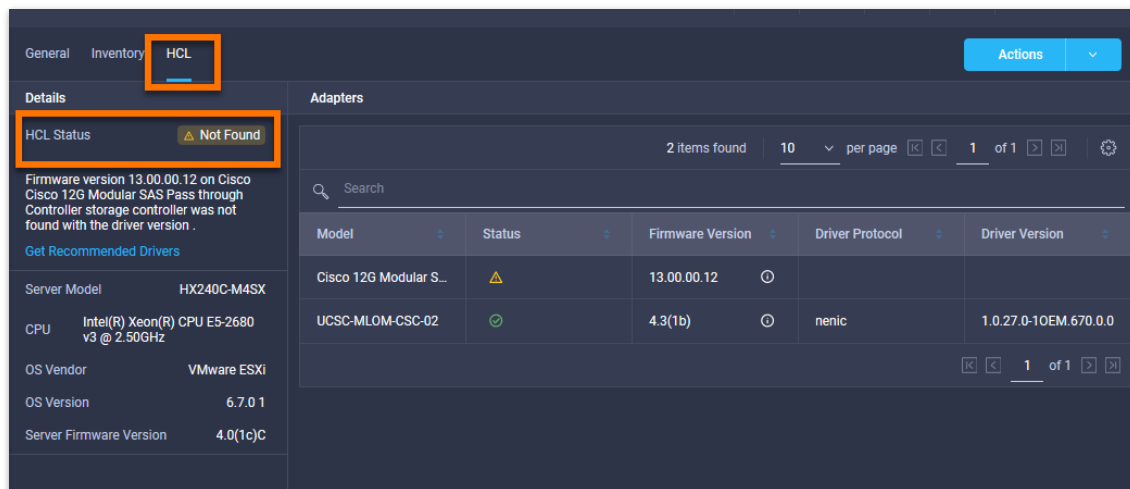
9. [タグ (Tags)] をクリックすると、サーバの識別に使用する [タグの管理 (Manage Tags)] が表示されます。権限を持つユーザは、タグ名を入力してタグを追加できます。[x] をクリックしてポップアップを閉じます。



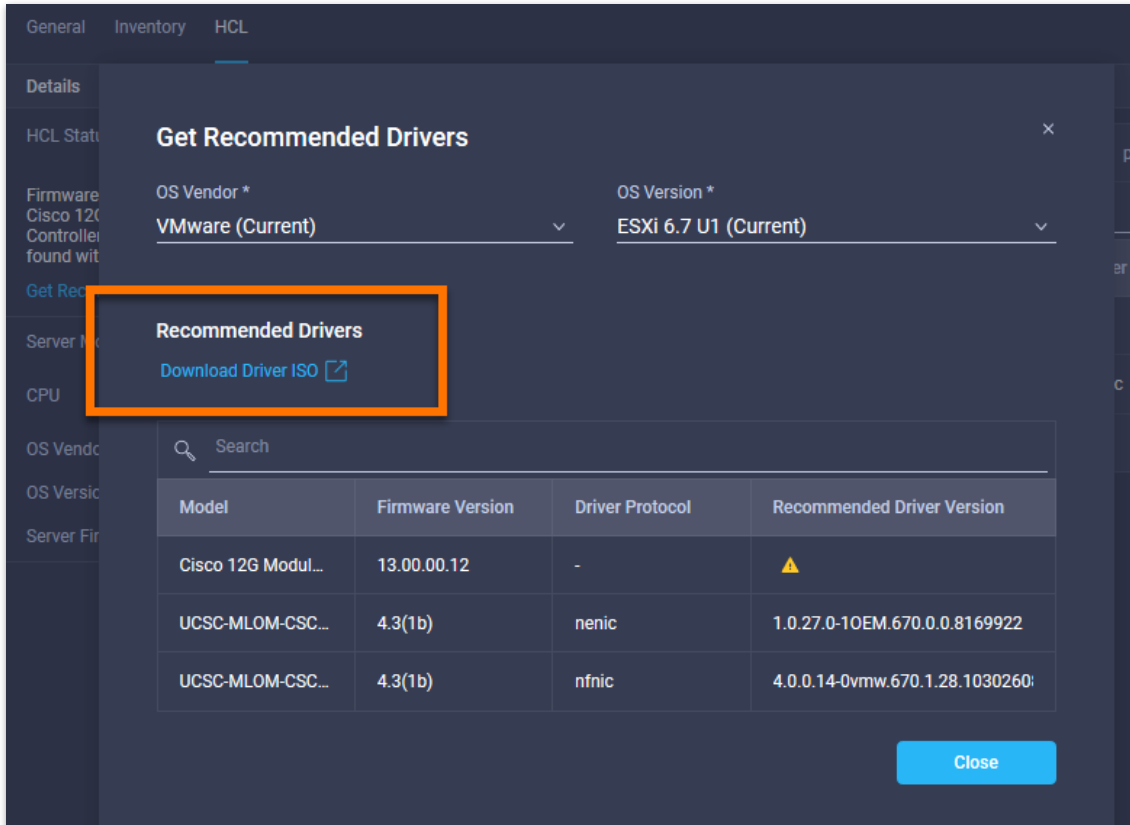
10. [インベントリ (Inventory)] タブをクリックすると、[CPU (CPUs)]、[ネットワークアダプタ (Network Adapters)]、[ストレージコントローラ (Storage Controllers)] など、サーバの実際のインベントリ情報が表示されます。



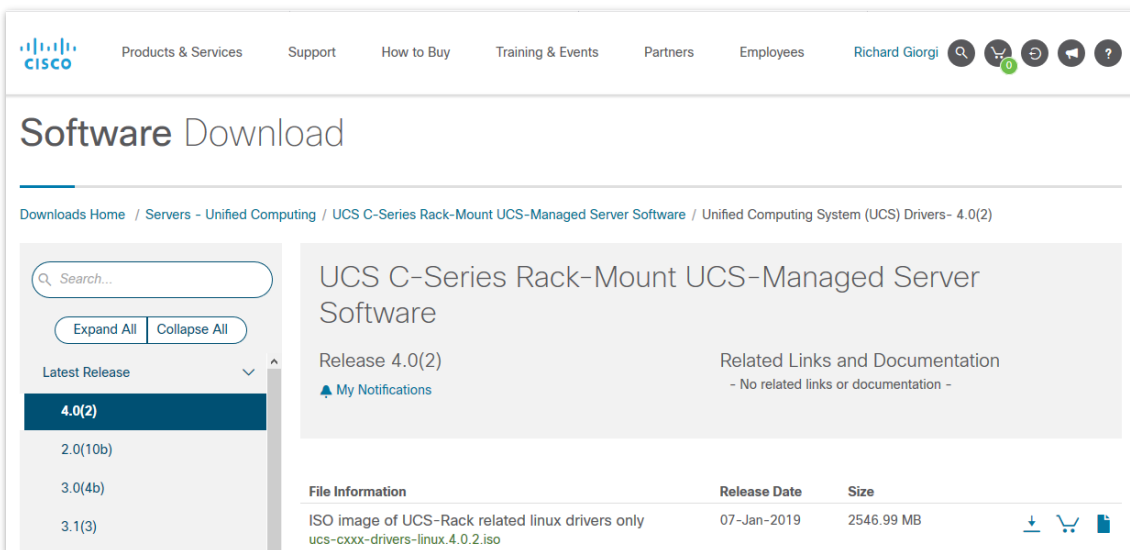
11. [HCL] タブをクリックし、サポートされているオペレーティングシステムとドライバの組み合わせのステータスを確認します。
12. HCL のステータスに [見つかりません (Not Found)] と表示されていますが、これは、バックエンドのテストデータベースにこの特定の組み合わせがないことを意味します。



13. [推奨ドライバの入手 (Get Recommended Drivers)] をクリックすると、この OS のベンダーとバージョン、およびこの OS のハードウェアとソフトウェアのコレクションが表示されます。
14. 表示されたリンクをクリックすると、**推奨ドライバをダウンロード**できる Cisco.com のソフトウェアリポジトリに移動します。



15. [x] をクリックしてドライバタブを閉じます。

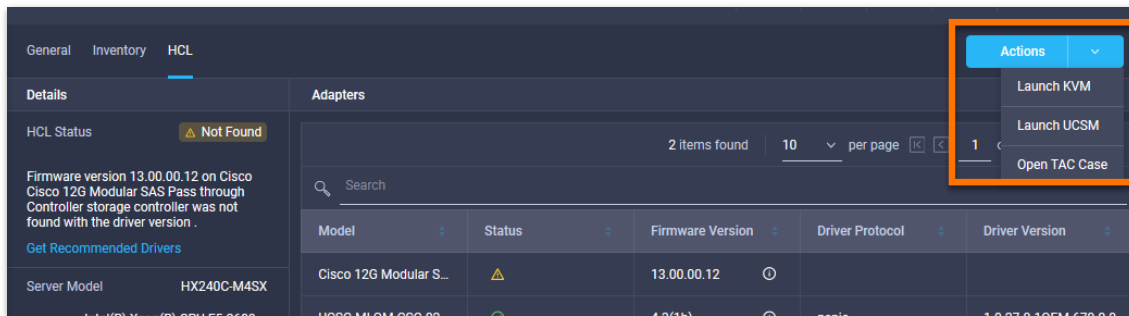


16. [閉じる (Close)] をクリックして推奨ドライバのポップアップを閉じます。

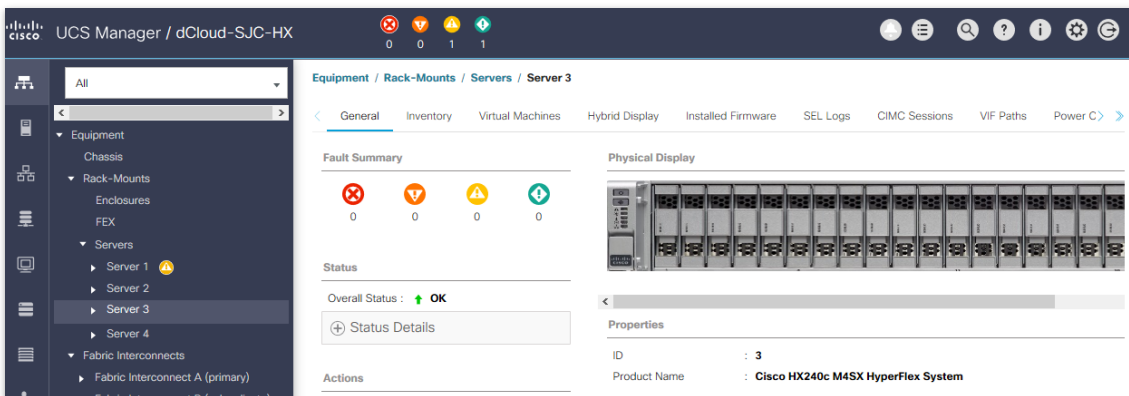
UCS Manager と HyperFlex Connect の起動

このセクションでは、Cisco Intersight と Cisco UCS Manager の統合について説明します。この統合により、ユーザは Cisco Intersight のユーザインターフェイスを離れて UCS Manager でサーバを管理する必要がなくなるため、Cisco Intersight でサーバを一元的に管理できます。

1. まだサーバページを表示している場合は、[アクション (Actions)] ドロップダウンをクリックして [UCSMの起動 (Launch UCSM)] を選択します。

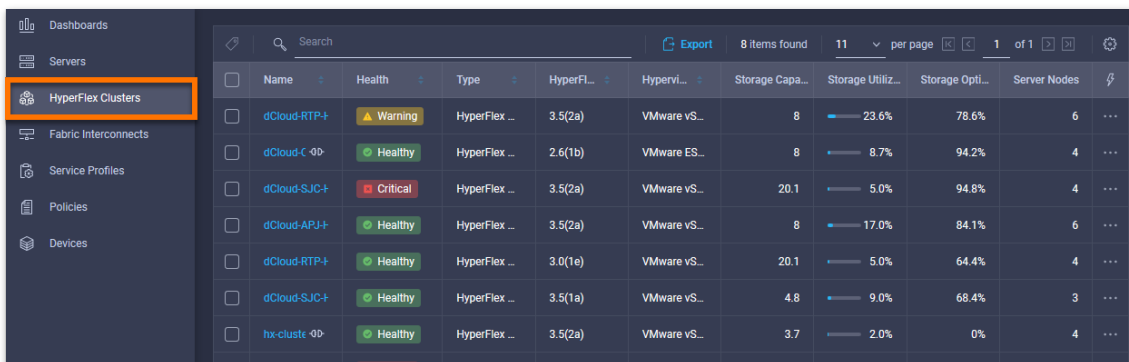


2. これで UCSM に接続され、Intersight によって起動された UI から UCSM の設定を管理できます。



3. [Intersight] タブに戻り、メニューから [HyperFlex クラスタ (HyperFlex Clusters)] を選択します。

4. これにより、接続されている HyperFlex クラスタの概要情報が表示されます。

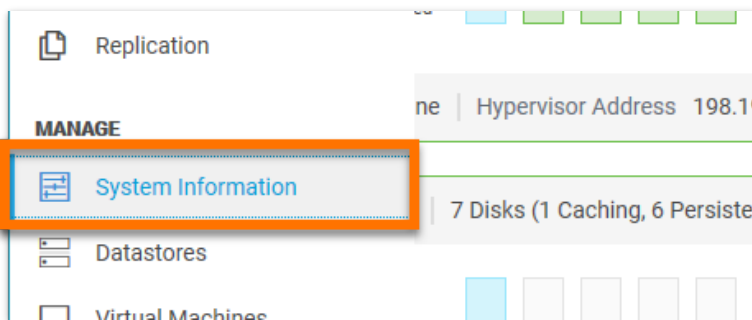


5. 行の右側にある 3 つのドットをクリックし、クラスタの [HyperFlex Connectの起動 (Launch HyperFlex Connect)] を選択します。

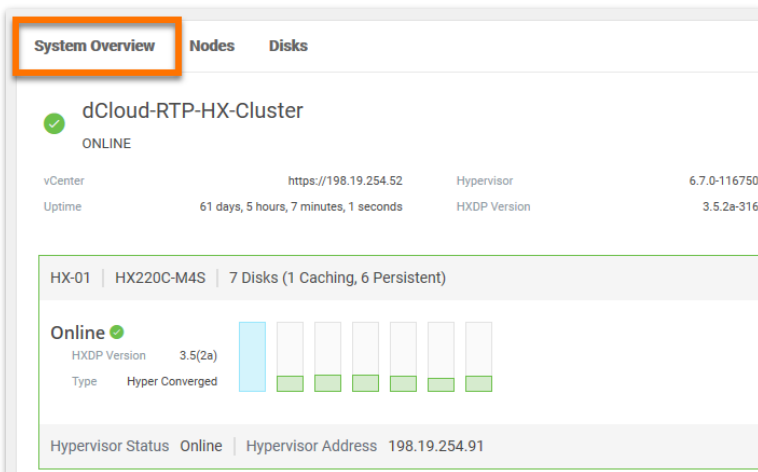


Name	Health	Type	HyperFlex...	Hypervi...	Storage Capa...	Storage Utiliz...	Storage Opti...	Server Nodes	
dCloud-RTP+	Warning	HyperFlex ...	3.5(2a)	VMware vS...	8	23.6%	78.6%	6	...
dCloud-C-0b	Healthy	HyperFlex ...	2.6(1b)	VMware ES...	8	8.7%	9	4	Launch HyperFlex Connect
dCloud-SJC+	Critical	HyperFlex ...	3.5(2a)	VMware vS...	20.1	5.0%	94.8%	4	...
dCloud-APJ+	Healthy	HyperFlex ...	3.5(2a)	VMware vS...	8	17.0%	84.1%	6	...
dCloud-RTP+	Healthy	HyperFlex ...	3.0(1e)	VMware vS...	20.1	5.0%	64.4%	4	...

6. HyperFlex Connect のメニューから [システム情報 (System Information)] をクリックします。



7. これにより、クラスタの詳細な概要情報が表示されます。



System Overview | Nodes | Disks

dCloud-RTP-HX-Cluster
ONLINE

vCenter: https://198.19.254.52 | Hypervisor: 6.7.0-1167502
Uptime: 61 days, 5 hours, 7 minutes, 1 seconds | HXDP Version: 3.5.2a-3160

HX-01 | HX220C-M4S | 7 Disks (1 Caching, 6 Persistent)

Online ●

HXDP Version: 3.5(2a)
Type: Hyper Converged

Hypervisor Status: Online | Hypervisor Address: 198.19.254.91

8. [ノード (Nodes)] を選択し、クラスタのノード情報を確認します。

System Overview			
Nodes			
Node	Hypervisor Address	Hypervisor Status	Controller
HX-01	198.19.254.91	Online	198.19.254.91
HX-02	198.19.254.92	Online	198.19.254.92
HX-03	198.19.254.93	Online	198.19.254.93
HX-04	198.19.254.94	Online	198.19.254.94

9. [ディスク (Disks)] を選択し、クラスタのディスク情報を確認します。

System Overview			
Nodes			
Disks			
Node	Slot	Capacity	Status
HX-01	2	447.1 GB	Claimed
HX-01	8	1.1 TB	Claimed
HX-01	5	1.1 TB	Claimed
HX-01	6	1.1 TB	Claimed

10. メニューから [データストア (Datastores)] を選択し、現在設定されているクラスタのデータストアを表示します。

Datastores							
Name	Mount Summary	Pairing Status	Status	Size	Used	Free	
ajunbish985-hx	MOUNTED	Unpaired	Normal	1 TB	0 B	1 TB	
benandjerry	MOUNTED	Unpaired	Normal	500 GB	845 B	500 GB	
Boot-Storm	MOUNTED	Unpaired	Normal	1000 GB	17.39 GB	982.61 GB	
CitrixCloud	MOUNTED	Unpaired	Normal	500 GB	131.51 GB	368.49 GB	

11. [Intersight] タブに戻り、メニューで [ファブリックインターコネクト (Fabric Interconnects)] を選択します。

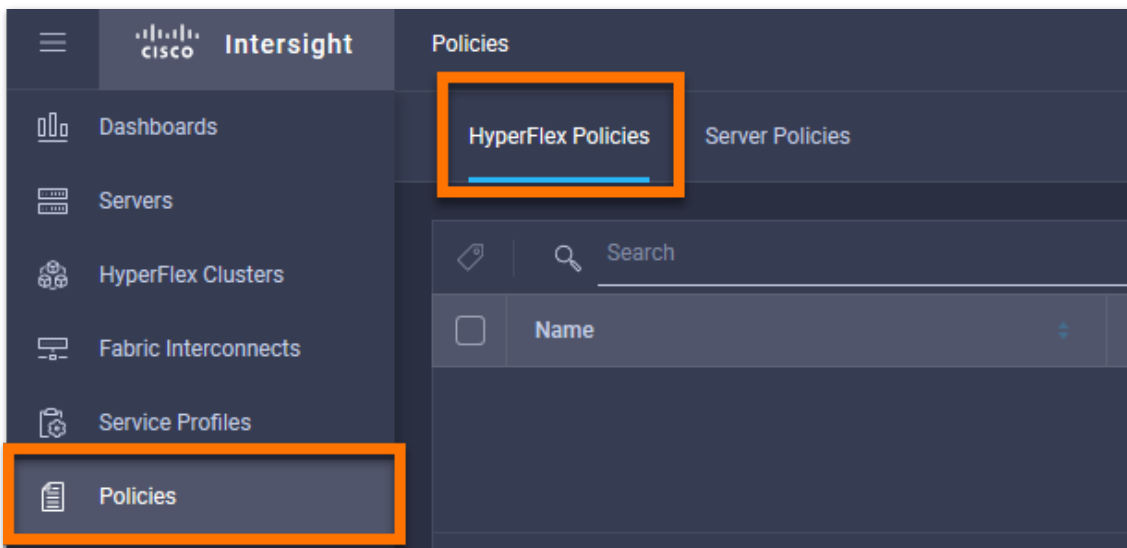
12. これにより、Intersight に接続されている各ドメインのファブリック インターコネクトに関する情報が表示されます。



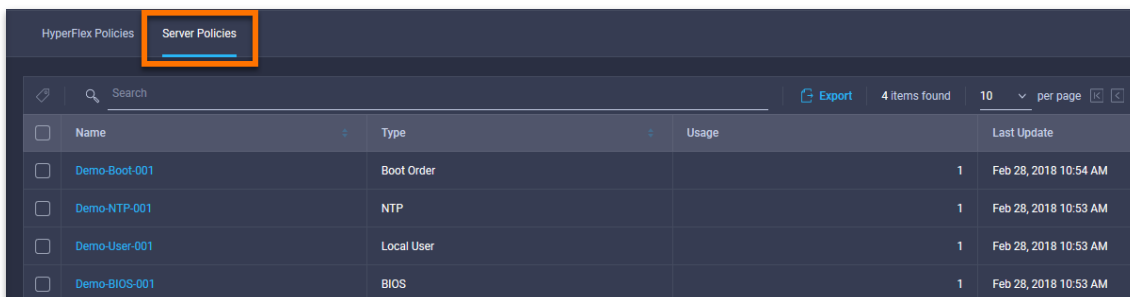
Name	Health	Management IP	Model
UCSM FI-B	Healthy	198.18.0.12	UCS-FI-6248UP
UCSM FI-A	Healthy	198.18.0.11	UCS-FI-6248UP
UCSM FI-B	Healthy	198.18.0.12	UCS-FI-6248UP
UCSM FI-A	Healthy	198.18.0.11	UCS-FI-6248UP
UCSM FI-A	Healthy	198.18.0.11	UCS-FI-6248UP
UCSM FI-A	Healthy	198.18.0.11	UCS-FI-6248UP

13. メニューから [ポリシー (Policies)] を選択します。

14. クラスターの HyperFlex ポリシーが表示されます。



15. [サーバポリシー (Server Policies)] をクリックし、アカウント内のサーバ用に作成されたポリシーを表示します。

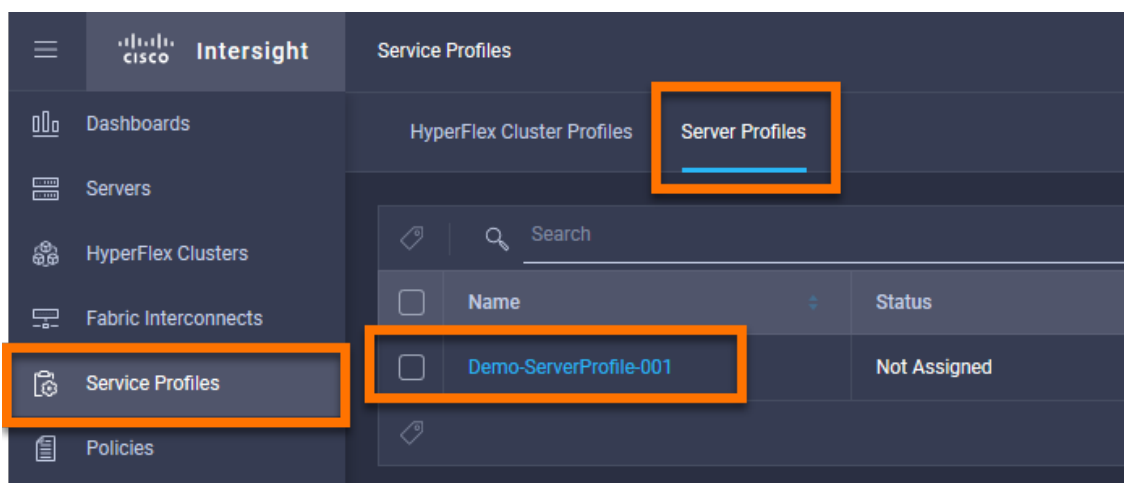


Name	Type	Usage	Last Update
Demo-Boot-001	Boot Order	1	Feb 28, 2018 10:54 AM
Demo-NTP-001	NTP	1	Feb 28, 2018 10:53 AM
Demo-User-001	Local User	1	Feb 28, 2018 10:53 AM
Demo-BIOS-001	BIOS	1	Feb 28, 2018 10:53 AM

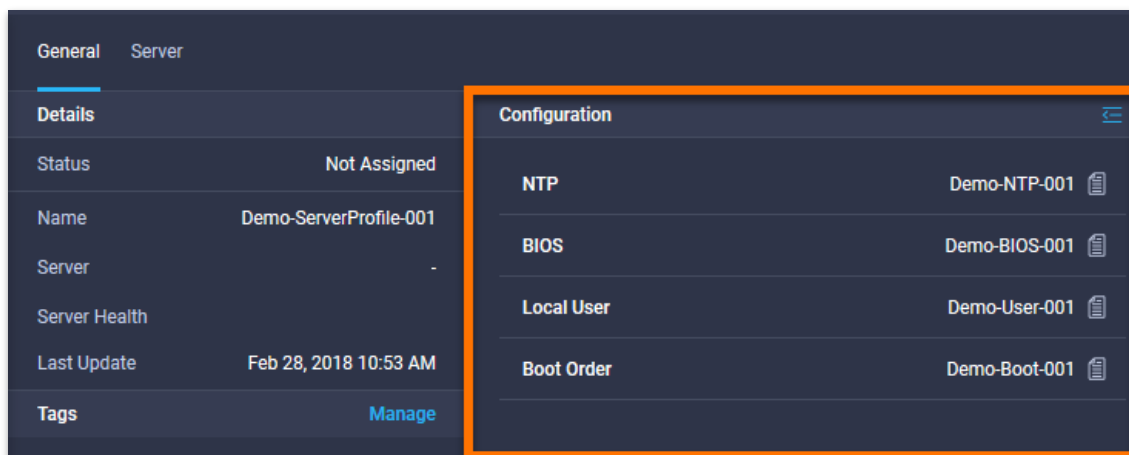
サービスプロファイル

このセクションでは、Intersight のデモンストレーションバージョンに存在する、事前設定済みのサービスプロファイルとポリシーを調べます。サービスプロファイルを使用することにより、ネットワークオペレータは、各サーバに個別にログインすることなく、サーバに設定をプッシュしてポリシーを適用できます。このレベルの自動化によって時間が節約され、ユーザエラーによる不適切な設定を回避できます。

1. メニューから [サービスプロファイル (Service Profiles)] をクリックします。これらのポリシーは、HyperFlex クラスタに適用される論理定義で使用されます。
2. [サーバプロファイル (Server Profile)] タブをクリックし、サーバプロファイルを表示します。

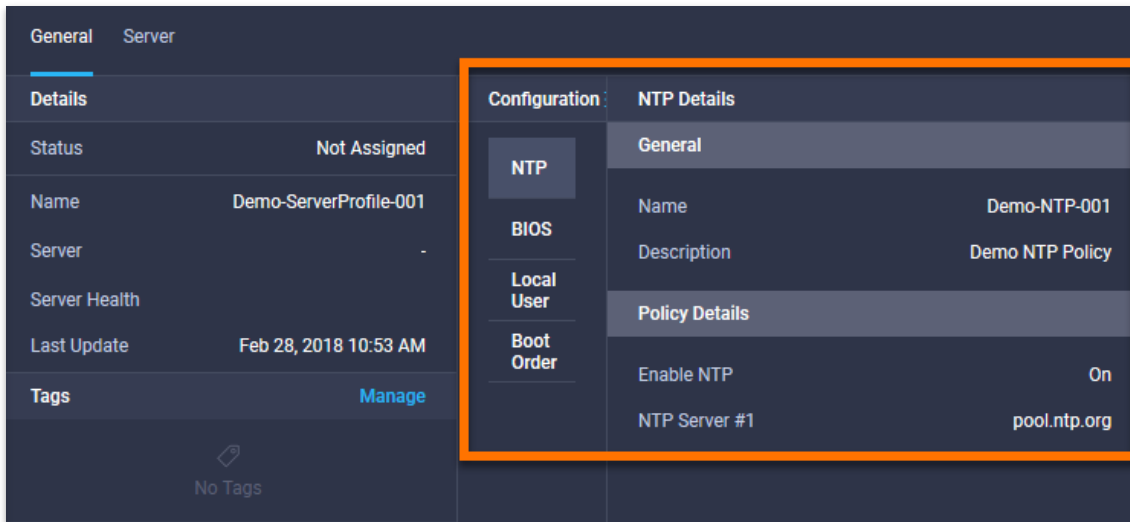


3. プロファイル名をクリックし、プロファイルの詳細を表示します。



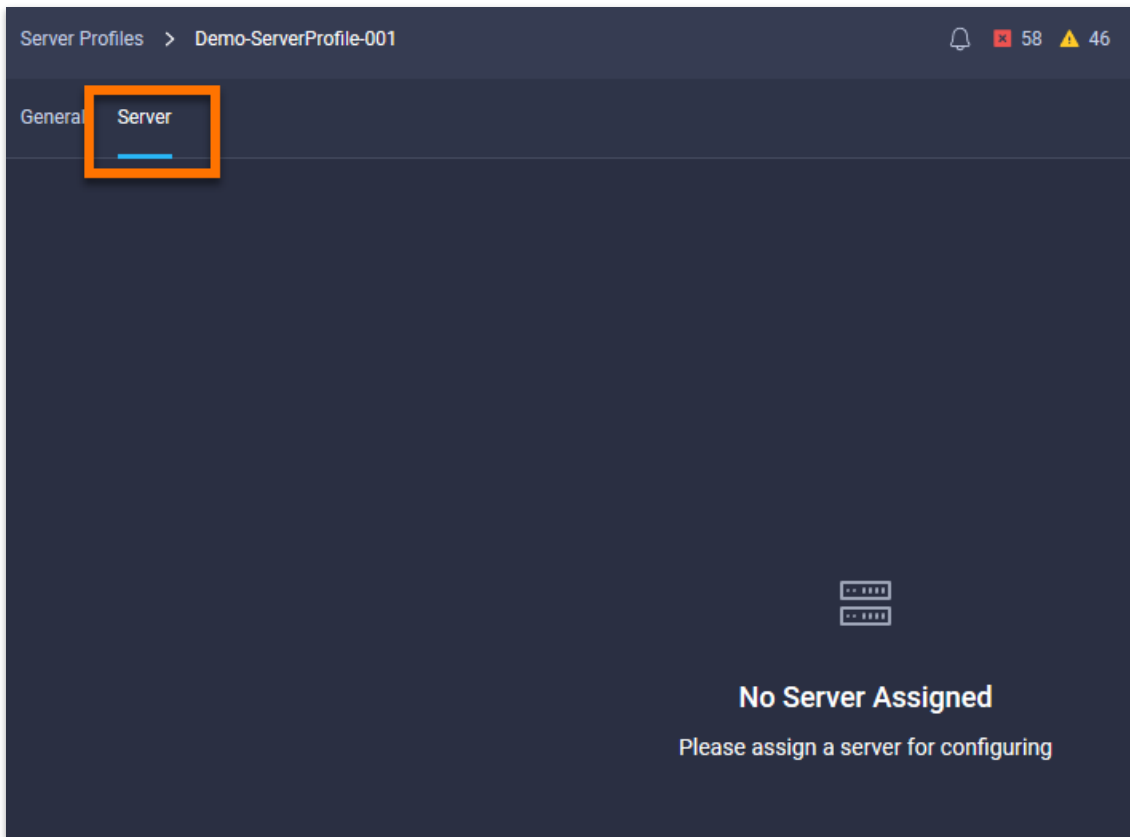
価値提案： ブート、NTP、ユーザ、および BIOS ポリシーは、サービスプロファイルの作成時に使用されます。実稼働環境では、ユーザはこれらのプロファイルを作成してポリシーの設定方法を指定できます（たとえば、強力なパスワードを適用したり、5 回パスワード変更するまでは同じパスワードを再利用しないように指示したりするユーザポリシーを設定できます）。ブレードやサーバにサービスプロファイルが適用されると、ポリシーが適用されます。

4. ポリシーの右側にあるページアイコンをクリックしてポリシーの詳細を展開します。



Configuration		NTP Details	
NTP		General	
BIOS		Name	Demo-NTP-001
Local User		Description	Demo NTP Policy
Boot Order		Policy Details	
		Enable NTP	On
		NTP Server #1	pool.ntp.org

5. [サーバ (Server)] タブをクリックし、割り当てられたサーバを表示します。サーバが割り当てられていない場合、クラスタは一連のポリシーを含むプロファイル定義を使用します。

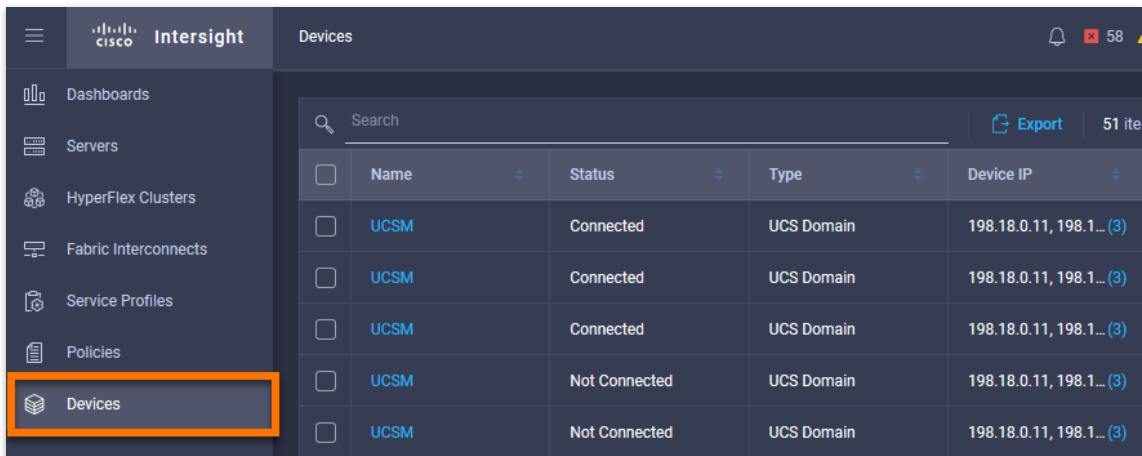


Server Profiles > Demo-ServerProfile-001

General **Server**

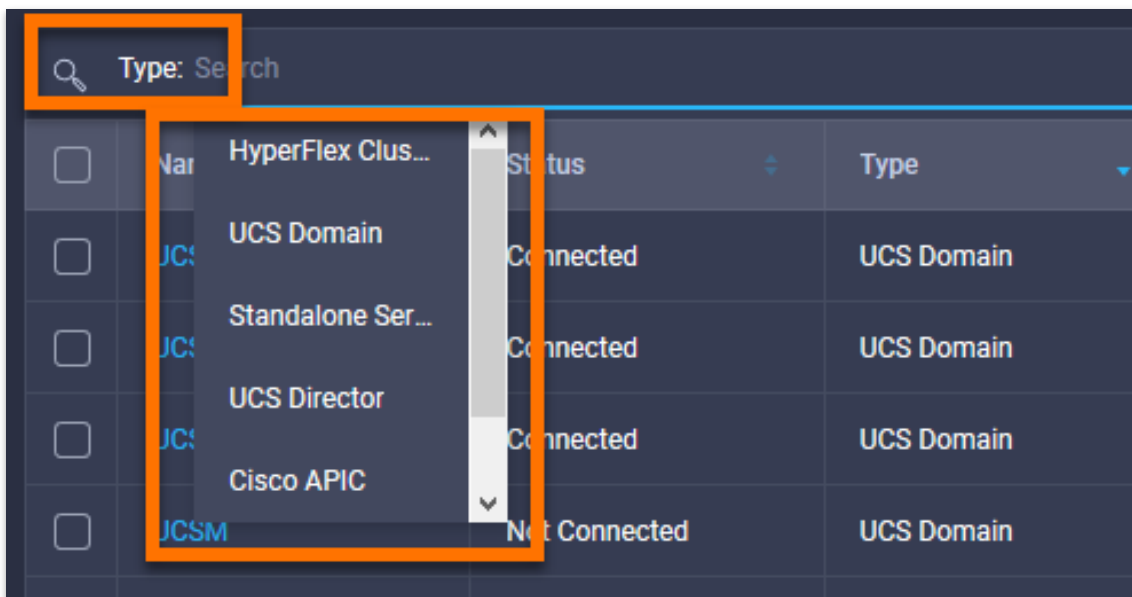
No Server Assigned
Please assign a server for configuring

6. メニューから [デバイス (Devices)] を選択します。これにより、Intersight アカウントに対して要求されるエンドポイントデバイスが表示されます。



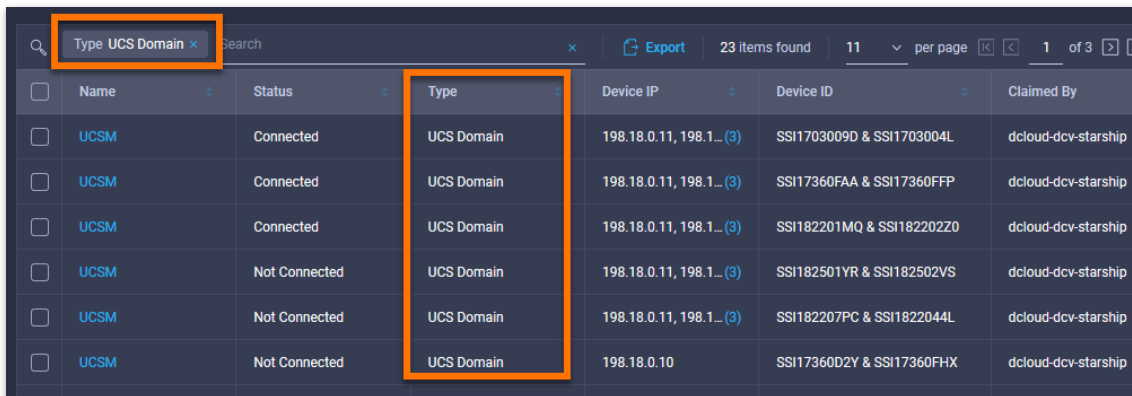
<input type="checkbox"/>	Name	Status	Type	Device IP
<input type="checkbox"/>	UCSM	Connected	UCS Domain	198.18.0.11, 198.1... (3)
<input type="checkbox"/>	UCSM	Connected	UCS Domain	198.18.0.11, 198.1... (3)
<input type="checkbox"/>	UCSM	Connected	UCS Domain	198.18.0.11, 198.1... (3)
<input type="checkbox"/>	UCSM	Not Connected	UCS Domain	198.18.0.11, 198.1... (3)
<input type="checkbox"/>	UCSM	Not Connected	UCS Domain	198.18.0.11, 198.1... (3)

7. [検索 (Search)] をクリックし、[タイプ (Type)] を選択して使用可能なデバイスタイプを表示します。



<input type="checkbox"/>	Name	Status	Type
<input type="checkbox"/>	UCS	Connected	UCS Domain
<input type="checkbox"/>	UCS	Connected	UCS Domain
<input type="checkbox"/>	UCS	Connected	UCS Domain
<input type="checkbox"/>	UCS	Connected	UCS Domain
<input type="checkbox"/>	UCSM	Not Connected	UCS Domain

- タイプから [UCSドメイン (UCS Domain)] を選択し、特定の UCS ドメインと Intersight に接続されているそのドメイン内のファブリック インターコネクトのペアを表示します。

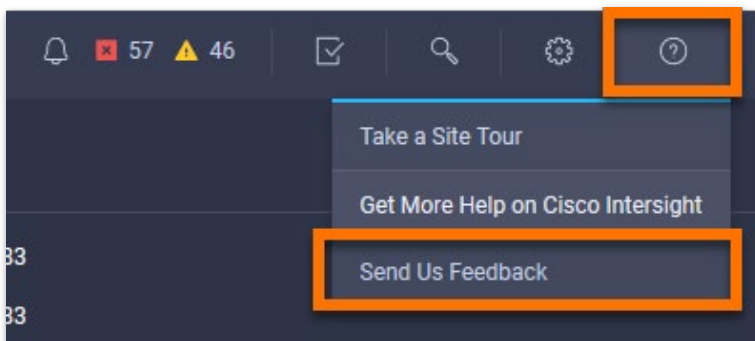


Name	Status	Type	Device IP	Device ID	Claimed By
UCSM	Connected	UCS Domain	198.18.0.11, 198.1... (3)	SSI1703009D & SSI1703004L	dcloud-dcv-starship
UCSM	Connected	UCS Domain	198.18.0.11, 198.1... (3)	SSI17360FAA & SSI17360FFP	dcloud-dcv-starship
UCSM	Connected	UCS Domain	198.18.0.11, 198.1... (3)	SSI182201MQ & SSI182202Z0	dcloud-dcv-starship
UCSM	Not Connected	UCS Domain	198.18.0.11, 198.1... (3)	SSI182501YR & SSI182502VS	dcloud-dcv-starship
UCSM	Not Connected	UCS Domain	198.18.0.11, 198.1... (3)	SSI182207PC & SSI1822044L	dcloud-dcv-starship
UCSM	Not Connected	UCS Domain	198.18.0.10	SSI17360D2Y & SSI17360FHX	dcloud-dcv-starship

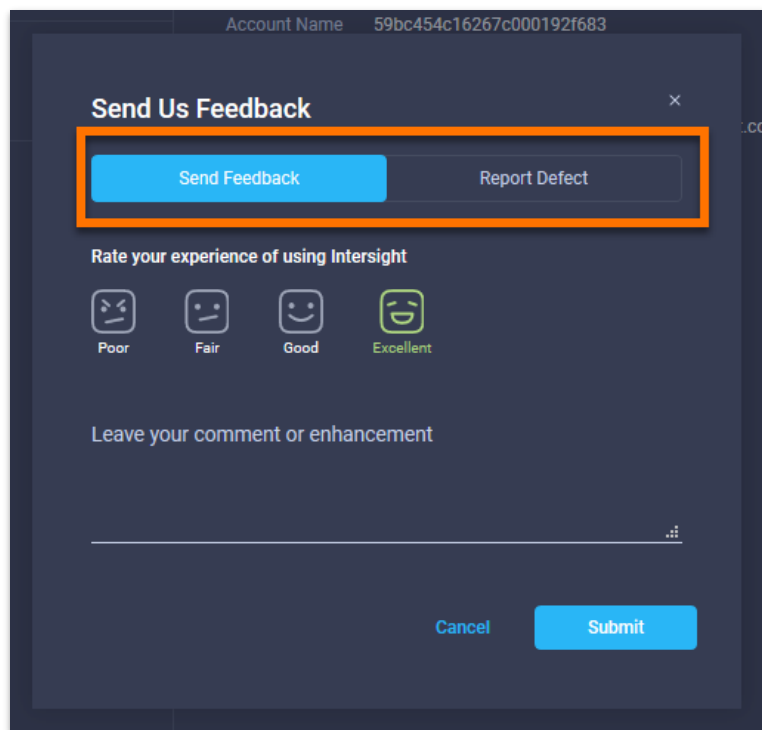
フィードバックの送信

フィードバックフォームは、Intersight ユーザとシスコエンジニアチームの主なコミュニケーション手段です。このフォームは、フィードバックの送信、機能強化の要求、および問題の報告に使用します。

- Intersight ダッシュボードの操作中はいつでも、右上の [ヘルプ (Help)] アイコンをクリックしてフィードバックを送信できます。



2. フィードバックには、UI に関する提案や不具合の報告が含まれています。



Account Name 59bc454c16267c000192f683

Send Us Feedback

Send Feedback Report Defect

Rate your experience of using Intersight

Poor Fair Good Excellent

Leave your comment or enhancement

Cancel Submit



次に必要な作業

Cisco UCS Intersight の詳細については、次の Web サイトを参照してください。

- cisco.com/jp/go/intersight
- <https://intersight.com>
- communities.cisco.com/ucs

©2020 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、および Cisco Systems ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用は Cisco と他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(1110R)

この資料の記載内容は 2020 年 5 月現在のものです。

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



お問い合わせ先

シスコシステムズ合同会社

〒107 - 6227 東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー
<http://www.cisco.com/jp>